

VERIFICATION STATEMENT

Project ID: PRJN- 783030

Page 1 of 2

三井海洋開発株式会社

<検証の目的>

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（以下、DNV）は、三井海洋開発株式会社（以下、組織）より、2023 年度における組織、及びそのグループ企業全体の温室効果ガス排出量（以下、GHG 排出量）に関して第三者検証を依頼された。本検証業務の目的は、組織の主張する GHG 排出量の主張に関して、算定基準に基づいて適正に算定・報告されていることを確認し、独立した立場から意見表明することである。

<検証の範囲>

検証の範囲は、2023 年度における組織、及びそのグループ企業全体の Scope 1、Scope 2 及び Scope 3 Category 13 の GHG 排出量である。

<算定・検証基準>

検証対象である GHG 排出量の算定・報告の基準は、組織の定める算定報告手順、「GHG EMISSIONS CALCULATION AND REPORTING PROCEDURE」、及び「API Compendium of Greenhouse Gas Emissions Methodologies for the Oil and Natural Gas Industry（NOVEMBER 2021）」である。また検証の基準は、ISO 14064-3:2019、DNV 内部手順に加えて、組織の定める算定報告手順で要求される基準である。

<検証プロセスと方法論>

上記検証基準への適合性は GHG 排出量の算定結果、関連する文書記録類、提供された十分な証拠のレビュー、及び要員へのインタビューによって確認された。

<検証声明>

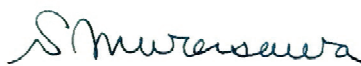
DNV の限定的保証水準に基づく意見として、報告書に報告されている GHG 排出量の主張に関して、組織の GHG 排出量を適正に反映していないことを表す誤りは認められなかった。なお DNV は、本検証業務に限らずグループレベルで組織と財務上の関連性がないことを表明する。

場所・日時：日本・神戸、2024 年 10 月 2 日

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社



Masahiro Takahashi / 高橋 雅宏
Approved Verifier



Sahori Murasawa / 村澤 佐保里
Technical Reviewer



Naoki Maeda / 前田 直樹
Representative Director / SCPA
Senior Vice President

VERIFICATION STATEMENT

Page 2 of 2

<算定の対象期間>

GHG 排出量検証の対象期間は、2023 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までである。

<組織境界>

☒ 支配力基準 ☐ 出資比率基準 ☐ その他の基準

<検証された GHG の種別>

☒ CO₂ ☒ CH₄ ☒ N₂O ☒ HFCs ☐ PFCs ☐ SF₆ ☐ NF₃

<検証された GHG 排出量等>

DNV の検証意見として、GHG 排出量は現実性・透明性・測定可能性があるものである。下記数値はすべて検証済みである。

■ Scope 1 + Scope 2 排出量の合計 (国内・海外拠点を含む)	1,619 (t-CO ₂ e)
■ Scope 1 排出量	0 (t-CO ₂ e)
■ Scope 2 排出量 (ロケーション基準) (ガーナ、コートジボワール、セネガル、日本、中国、シンガポール、 ベトナム、米国、ブラジル、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランド)	1,619 (t-CO ₂ e)
■ Scope 3 排出量	
■ Category 13 リース資産 (下流)	5,298,344 (t-CO ₂ e)

<検証意見>

☒ 無限定適正意見
☐ 限定付適正意見
☐ 不適正意見